

GP・小児・矯正が共に考える

実践

早期治療

子どもの育ちをサポートするために

監著：関崎和夫・高橋喜見子・有田信一・里見 優

著：菊地紗恵子・小石 剛・清水清恵・相馬美恵
田井規能・高野 真・外木徳子・中島隆敏
西川岳儀・益子正範・町田直樹・三谷 寧

contents

第1章

早期治療とは？

第2章

全身から考える早期治療の最前線

第3章

0歳から考える小児矯正早期治療の最前線

第4章

早期治療をその長期経過症例から考える

第5章

早期治療のトラブルとその対処について

日本の小児う蝕は激減し、健全な永久歯列の完成を目指す早期治療が注目をあびている。2018年診療報酬改定において、小児の「口腔機能発達不全症」という新病名と診療報酬点数が新設された。これらの治療のためには0歳からそして全身から考える早期治療が不可欠である。本書はGP、小児、矯正のスペシャリストが、子どもの健康な育ちをサポートする早期治療のあるべき姿と進むべき道を示した実践書であり、全歯科医師必読といえる。

2018年診療報酬改定で新設された小児の「口腔機能発達不全症」に対し、明日から実践できるヒントが満載。



第1章 早期治療とは？

- 1 矯正歯科専門医が考える早期治療とは（里見 優）
- 2 小児歯科専門医が考える早期治療とは（有田信一）
- 3 一般臨床医が考える早期治療とは（清水清恵）
- 4 一般臨床医&矯正専門医連携医院が考える早期治療とは（町田直樹）
- 5 早期矯正治療に何が求められるのか：文献を検証する（高橋喜見子）
- コラム1 歯列、口蓋、歯槽部、咬合の成長発育の研究 1（関崎和夫）

第2章 全身から考える早期治療の最前線

- 1 閉塞性睡眠時無呼吸(OSA)と早期治療（中島隆敏・菊地紗恵子）
- 2 中顔面の発育を考える：副鼻腔の重要性（三谷 寧）
- 3 足育からめざす口腔機能の育成（西川岳儀・小石 剛）
- 4 MFT最前線（清水清恵）
- コラム2 歯列、口蓋、歯槽部、咬合の成長発育の研究 2（関崎和夫）

第3章 0歳から考える小児矯正早期治療の最前線

- 1 赤ちゃん歯科最前線（益子正範・相馬美恵）
- 2 哺育(哺乳から卒乳)：哺乳行動の大切さを再認識する（外木徳子）
- 3 離乳食から考える早期治療とは（有田信一）
- コラム3 歯列、口蓋、歯槽部、咬合の成長発育の研究 3（関崎和夫）

第4章 早期治療をその長期経過症例から考える

- 1 上顎前突症例：歯科矯正治療における成長に寄り添った治療支援とは（里見 優）
- 2 過蓋咬合をともなった上顎前突症例の早期治療の経過と目標（有田信一）
- 3 下顎前突症例（外木徳子）
- 4 下顎前突症例：機能訓練と低位舌用リンガルアーチを用いた低位舌の改善（里見 優）
- 5 叢生+過蓋咬合⇒上顎前突の発現症例（関崎和夫）
- 6 叢生の早期治療：その意義と長期経過（高橋喜見子）
- 7 臼歯部交叉咬合の早期治療：その意義と長期経過（高橋喜見子）
- 8 骨格性開咬の長期経過（高橋喜見子）
- 9 前歯部開咬(AOB)に対する早期治療（大村周平・田井規能）
- コラム4 成長の評価（里見 優）

第5章 早期治療のトラブルとその対処について

- 1 一般歯科臨床医が起こしやすい早期矯正治療の問題点とその対策（関崎和夫・高野 真）
- 2 一般臨床医から来たトラブル症例（竹島明伸・田井規能）
- コラム5 口腔内および顔貌規格写真の重要性（関崎和夫）
- コラム6 緊急発信：動き始めた育ちの支援
—“小児口腔機能発達不全症”が新病名に—（有田信一）

付録1：上顎歯列弓幅径の変化

付録2：下顎歯列弓幅径の変化

付録3：日本人男子の身長増加・増加速度曲線

付録4：日本人女子の身長増加・増加速度曲線

早期治療をさらに学ぶための文献集

きりとり線

注文書

GP・小児・矯正が共に考える 実践早期治療

子どもの育ちをサポートするために
モリタ商品コード:208040129

冊注文します。

●お名前	●貴院名	●ご指定歯科商店
●ご住所 (〒)		
●TEL	●FAX	
		支店・営業所

※ご記入いただいた個人情報は、弊社の新刊案内、講演会等の案内に利用させていただきます。
※ご指定歯科商店がない場合は送料をいただき、代金引換宅配便でお送り致します。